

リコモジュリン Web講演会

DIC治療の最前線！

血液疾患に合併した DICの治療戦略

日時

2016年1月19日(火)
19:00~19:30

演者

川杉 和夫 先生

帝京大学医学部 内科学講座 教授

講演要旨

日本の疫学調査においては、急性白血病が10万人あたり4人程度という報告がある。

Acute Myeloid Leukemia(AML)やAcute Lymphocytic Leukemia(ALL)では、30%程度の患者(Acute Promyelocytic Leukemia:APLを除く)で、播種性血管内凝固症候群(DIC)を合併している。さらに、AMLの中でも特にDICの合併率が高い急性前骨髄球性白血病(APL)では、自験例ではほぼ100%と考えていたが、文献的には約78%の合併率と報告されている。また、悪性リンパ腫や多発性骨髄腫の患者でもDICを合併することはめずらしくない。これらの結果から、AMLやALLを含めた造血器悪性腫瘍患者ではDICを合併しやすく、またその治療過程においてDICの対策が避けては通れないことが理解される。

日本血栓止血学会が発表した「DIC治療のエキスパートコンセンサス」では、今までのDIC治療薬とは全く作用機序が異なった遺伝子組み換え型トロンボモジュリン製剤(rTM)が、追補された。あらたなDICの治療薬として、その治療効果に期待が集まっている。rTMは、前向き比較試験が行われ、未分画ヘパリン(UFH)を対照薬として232例のDIC患者に対して第Ⅲ相臨床比較試験が行われ、UFHに比べてDIC離脱率などで優越性が示唆されている。UFH投与群に比べ、rTM投与群が出血症状の改善効果において有意に優れており、出血症状の消失率も高かった。DIC離脱率においてもUFH投与群の49.9%に対し、rTM投与群が66.1%と有意に良好であった。

我々の検討においても、有効性・安全性を確認し、rTMは抗凝固作用のみならず抗炎症作用を併せ持っている点を中心に議論したい。

本講演会は、下記の URL を通じて視聴できます(視聴方法は裏面を参照)。

<http://live.3esys.jp/streaming/rec/>



REC22G002B

主催：旭化成ファーマ株式会社/ファイザー株式会社 配信：木村情報技術株式会社

◇ Web講演会 視聴マニュアル ◇

本番視聴方法

① Internet ExplorerやFirefox等のブラウザを起動し、以下URLを入力して下さい。

<http://live.3esys.jp/streaming/rec/>



※GoogleやYahoo!の検索欄からは視聴ページは表示されませんのでご注意ください。

② URLへアクセス後、ID/PASSWORDの入力を求められます。
以下のID/PASSWORDを入力してください。

ID	tenki-rec
PASSWORD	160119

③ ID/PASSWORD入力後、右図の視聴ページが表示されます。
Web講演会前日までに事前視聴テストをお願いいたします。

④ 本番当日、Web講演会開始1時間前に、
「本番ライブ配信」欄のボタンが有効になります。

⑤ 本番視聴ボタンをクリックすると、視聴者情報の
登録画面が開きます。
必要項目を入力・選択し、登録ボタンを押してください。

⑥ 登録ボタンを押すと視聴画面が開きます。
開始時刻になりますと、Web講演会映像が配信されます。

※ 開始時刻までは、Web講演会に関するご案内とご視聴に
関するご案内のループ映像とBGMが流れております。



事前視聴テスト方法

① 視聴ページ中段にあります。
「事前テスト配信」欄から、Web講演会当日
視聴するPC/iPadでアクセスして下さい。



② ボタンを押すと視聴画面が開き、
下図のような、首振り人形の映像が表示され、
BGMが流れます。



該当する端末用ボタンをクリックして下さい

- Web講演会では、インターネットを介して講演が配信されますので、インターネット回線への接続が必要です。
- Web講演会は、PCまたはiPadでご視聴いただけます。
- 必ず本番当日と同じ機器、環境で事前視聴テストを行ってください。本番当日にインターネット回線や機器などの不具合が生じると、対処に時間を要しWeb講演会をご覧いただけない場合がございます。

ご視聴に関する、ご不明な点などがございましたら、こちらまでご連絡ください。

木村情報技術株式会社/サポート窓口

平日：9:00～18:00

TEL：0952-97-9167

※大変恐縮ですが土日祝日に関しましては対応しておりません。

※本番当日に関しましては9:00～会終了のお時間までサポート対応させて頂いております。

E-Mail：live@k-idea.jp (エル・アイ・ヴィ・イー@k-idea.jp)